



令和6年度 学校だより

令和6年11月28日

くすのき



白沢小ホームページ <http://www.ueis.ed.jp/school/shirasawa/>

白沢小学校長 石渡 美穂

「よごれゼロプロジェクト」きれいな学校を目指して子供たちが動き出しました

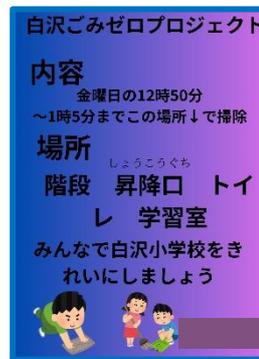
今年度からロング昼休みを係活動やクラス遊び、委員会活動の活性化に向けて、週2回（月・水）にしたことは、以前にもお知らせしたところです。その変更に伴って、清掃が週2回（火・木）となり、昨年度より1回減ることになりました。そのことは、理解した上で変更したのですが、思った以上に学校に汚れが目立つようになってしまいました。

そこで、もちろん教員からの提案があつてのことですが、環境委員会が中心となって、清掃の設定時間がない金曜日に5年生と6年生でトイレや階段等を分担して清掃してくれることになりました。環境委員が「よごれゼロプロジェクト」と名付けて活動を開始しました。

プロジェクトの開始にあたっては、環境委員の子供たちが5・6年生で集会を開いたり、ポスターを作成したりして、「白沢小をきれいにしましょう」、「真剣に取り組みましょう」、「下級生のお手本になりましょう」などの思いを伝えました。また、この取組を放送で下級生にも知らせ、通常の全校で行う清掃についても取組が向上するように働きかけていました。

実際の活動も、短い時間の中で手際よく清掃を進める様子に高学年の成長と頼もしさを感じています。

環境委員の児童作成ポスター(一部) 校内に掲示してあります



「時間を守る」 階段踊り場に時計を設置しました

2学期の始業式で、児童指導主任から子供たちに「時間を守って生活しましょう」と話がありました。若干、授業や清掃活動の開始に遅れる児童が見られてきたため、徹底を図ることにしたものです。始業式に加え、各学年・学級でも指導を重ね、時間を守って行動しようとする意識が一気に高まりました。生活する上で大切なことですので、継続していけるように、指導を重ねていきたいと思ひます。

また、上記の「よごれゼロプロジェクト」の活動を始めたところ、児童から「時間が分からない」との意見がありましたので、階段の踊り場にも時計を設置しました。チャイムの合図も考えたのですが、やはり、時計を見て考えて行動することを目指すことにしました。



👉 裏面へ

「あいさつ運動」を実行しています

集会・代表委員が中心になって、10月28日(月)～11月8日(金)に「第2回あいさつ運動」を実施しました。今回のねらいは「集会・代表委員以外の人にも挨拶をする側になってもらい、挨拶を返される喜びを感じてもらうこと」でした。そこで、4年生以上の児童もクラスごとに「あいさつ運動」に参加しました。また、30日には古里中学校の生徒(雨天だったため少人数)、地域協議会の方、河内地区まちづくり協議会マスコットのサキちゃん・ソウくんも参加し、子供たちと挨拶を交わしてくださいました。学校には、いつも以上に、気持ちのよい挨拶が響き渡りました。

継続的に集会委員の児童が「あいさつ運動」を実施していますが、子供たちは元気に挨拶を交わしています。このような活動から、学校外でも臆することなく、誰に対しても気持ちよく挨拶ができるようになることを期待しています。皆様もご協力をお願いいたします。



「不審者対応の避難訓練」を実施しました

毎年1回、「不審者対応の避難訓練」を実施しています。今年度も11月7日(木)に白沢駐在所長様と東警察署のスクールサポーター様にお越しいただき、不審者が学校に侵入した際の児童の避難誘導の仕方と不審者との対峙の仕方について確認しました。

教職員は「さすまた」の有効な使い方についての講習も受けました。まずは、未然防止に努めることが第一ですが、有事に備えて動き方を確認しておくことは、やはり大切だと思いました。



「音楽鑑賞教室」を実施しました

学校では「文化的行事」として音楽や演劇を鑑賞する機会があります。今年度は「音楽鑑賞教室」でオーボエとピアノによる演奏に親しみました。子供たちは、オーボエの美しい音色に静かに耳を傾けていました。途中にあった質問コーナーでも、たくさんの子が手を挙げ、楽器や演奏者について質問していました。校歌も演奏してください、みんなで演奏に合わせて合唱しました。全校生で非日常の貴重なひと時を過ごしました。

